

📎 儀間啓子氏教育委員就任

7月9日付けで退任した儀間剛委員の後任として、儀間啓子委員が7月10日付けで就任しました。

儀間委員は「37年の教員生活から得た経験を活かし、久米島子ども達や先生方、地域を包括した教育について、教育委員の立場から携わることには責任の重さを感じていますが、一生懸命取り組んでいきたい」と抱負を述べました。儀間委員の任期は令和6年7月9日まで。



📎 空とぶ図書館in久米島ー沖縄県立移動図書館ー



6月20日と21日に具志川農村環境改善センターで「空とぶ図書館in久米島」が行われ、2日間で212人名が利用、1,688冊の本が貸し出されました。

紙芝居や絵本の他、児童生徒向けの本や趣味（料理、子育て）本、特集本がずらりと並び、来場者が熱心に本を選ぶ光景が見られました。

今回は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、読み聞かせ等の催しは行わず貸出のみの開催になりましたが、貸出冊数が過去最高を記録し、町民のみならずの読書環境の充実や生活環境のリフレッシュができたイベントとなりました。

借りた本は久米島町教育委員会、具志川農村環境改善センター（ブックポスト）、仲里庁舎（ブックポスト）に返却をお願いいたします。



📎 父の日プレゼント教室開催報告



父の日プレゼント教室（主催・教育委員会）が6月20日、久米島島の里ユイマール館で開催されました。参加した21名の子ども達は大好きなお父さんへのプレゼントとして、島の草木染めを用いた「バンダナ」を制作しました。いつも家族のために頑張っているお父さんに感謝の気持ちを込めて、世界に一つだけの素敵なプレゼントを作り上げました。

📎 ワカチャラ受賞報告

令和元年度「現代版組踊り『月光の按司笠末若茶良』公演」のポスターが第38回沖縄広告協会広告賞にて応募総数246点の中から総合グランプリを受賞しました。ポスター部門から総合グランプリが選出されるのは初めてのこととなります。

制作：電通沖縄

藤井浩輔クリエイティブディレクター



16歳、心を癒し。 17歳、涙を流す。 17歳、さどかめ祈り。 17歳、今更の別れ。